

総務委員会

実施日：平成29年1月6日(金)

場所：市民交流センター
ふじざくら 交流ホール

テーマ：「地域公共交通」の調査・研究結果について

参加者数：30名

アンケート回答者：22名

会場質疑：4名9件

現在、高齢者の免許返納等の取り組みがされている。しかし、免許を返納した後、買い物や通院などに不便が生じる。そこで、公共交通機関を使って少しでも不安を取り除くことができるかと考え「地域公共交通」をテーマに取り上げ、今後の本市の取り組みに役立てるべく視察研修した内容について説明した。

視察した北海道北斗市、愛知県豊田市並びに蒲郡市は、3市とも公共交通空白地帯の住民の通学や生活の利便性確保のために取り組んでいる。今後、地方公共団体が先頭に立って、最適な交通ネットワーク及び交通サービスを実現していく必要があること。それには利用者の要望を適切に把握する必要がある、これらの視察内容を生かし、行政に提言を行っていくことを報告した。

また、本市の「地域公共交通」の取

り組みとして、高齢者等タクシー及びバス利用料金助成事業の概要説明をした。

参加者との意見交換では、本市が取り組むタクシー及びバス利用料金助成事業について、免許証の有無での助成は、家庭単位ではなく、当事者の免許が有るか無しかで助成することが実態に即しているのではなど、意見が出された。その他、今回のテーマ以外ではあるが、温泉利用等ができる「健やか事業利用券」についてなど、多くのご意見・ご要望等をいただき、活発な意見交換ができた。

今回いただいたご意見やご要望を参考に、今後の議会活動に役立てていきたい。

総務委員長 勝間田 幹也

